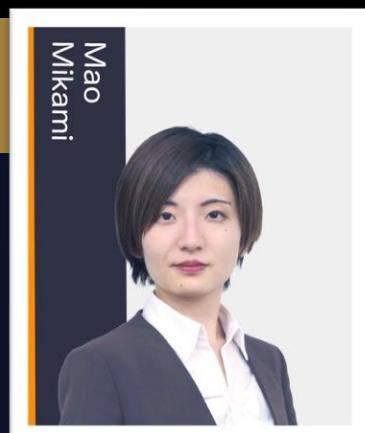




経営者・人事責任者セミナー

2027年を見据えた人材戦略の再定義 —中長期計画が“当たらなくなった”時代に、何を設計するのか—



Mao
Mikami

講師 (株)アクティブアンドカンパニー コンサルティング部

三上 真央

略歴

大学在籍時に大学のLGBTQAサークルの代表を務め、その縁で、大学の「LGBT等に関する筑波大学の基本理念と対応ガイドライン」の策定に関わる。「居心地の良い組織」や「集合知を集めるための共創プラットフォーム」をテーマに、人文社会科学の領域から、フィールドワークを通して、仏教寺院のコミュニティや技術系のユーザー参加型コミュニティの研究を行っている。セクシュアリティと宗教の関係に関する研究を基にした、著書『クィアの民俗学』、『生きづらさの民俗学』がある

開催日程

1月27日 火

- ◆ 対象者 経営者・人事部門責任者
- ◆ WEB会議アプリ「Zoom」を使用

セミナーのポイント

- なぜ今「2027年」を語るのか
- トップダウン型人材戦略の限界
- これからの人材戦略は「二層構造」で考える
- 二層構造を前提とした人材戦略の在り方

セミナー概要

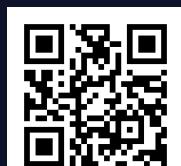
事業環境や人材の不確実性が高まる中、中長期人材計画は“当たらない”前提での再設計が求められています。

本セミナーでは、トップダウンに加え、現場の兆しを捉えるボトムアップ視点から、採用・要員計画・配置戦略をどう設計し直すかを整理し、2027年に向けた人材戦略の考え方を提示します。

参加方法

参加費無料

限定
100
名



お申込みはこちら <https://www.aand.co.jp/event/>



「計画どおりにいく前提」では、人は動かない — 中長期人材戦略が現場で形骸化する“構造的ズレ”を見直す

以下のような課題に直面していませんか？

- ✓ 中長期の人材計画を立てているが、毎年修正に追われている
- ✓ 採用・要員計画・配置が“その場対応”になり、戦略との繋がりが見えない
- ✓ 現場の違和感や兆しが、人材戦略に反映されていない
- ✓ トップダウンで方針は示しているが、現場の納得感が弱い
- ✓ 人材戦略が「計画」や「資料」で止まり、更新され続ける設計になっていない

開催概要

対象者 経営者・人事部門責任者・人事企画ご担当者様

2026年1月27日（火）

開催日程 WEB会議室への入室開始：13:50 / 開始14:00～終了15:00（予定）

WEBアプリ Zoom を使用（ブラウザ環境・アプリダウンロードとともに無料です）

開催方法 ※接続方法や視聴用URLはお申し込み後、開催日の前日にご連絡させていただきます。

定員 100名様

参加費 無料

申込方法 2026年1月26日（月）までに、WEBにてお申し込み下さい。

※但し、定員に達した場合には、その時点で申し込み締め切りとさせていただきますので、予めご了承下さい。

注意事項 WEBセミナーのため、会場へご来場いただく必要はございません。

1社につき2名様までのお申し込みとさせていただきます。

弊社判断により競合サービス取り扱い企業様のご参加をお断りさせていただく場合がございますので、
予めご了承ください。

近日開催予定セミナー（予告なく、開催日程・内容等に変更ができる場合がございます）

2月12日(木)

戦略を動かすアジャイル的な組織運用—スピードを落とさない戦略運営の仕組み—（仮題）

2月26日(木)

要員計画（仮題）